



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月14日

上場会社名 株式会社jig.jp 上場取引所 東  
 コード番号 5244 URL https://www.jig.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 川股 将  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 田中 雄一郎 (TEL) 03-6824-9561  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月23日 配当支払開始予定日 2026年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	14,631	6.1	1,976	△1.8	1,821	△2.0	1,155	7.3
2025年3月期	13,796	12.6	2,012	11.5	1,858	1.9	1,077	△11.3

(注) 包括利益 2026年3月期 1,155百万円 (7.3%) 2025年3月期 1,077百万円 (△11.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	27.78	—	25.3	25.5	13.5
2025年3月期	25.69	—	29.3	29.8	14.6

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	7,506	5,024	66.9	121.94
2025年3月期	6,754	4,095	60.6	98.29

(参考) 自己資本 2026年3月期 5,024百万円 2025年3月期 4,095百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,099	△183	△436	4,849
2025年3月期	1,558	△130	△479	4,368

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	2.59	2.59	107	10.1	2.9
2026年3月期	—	0.00	—	2.93	2.93	120	10.5	2.6
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	2.93	2.93		10.5	

### 3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	12.8	1,980	0.2	1,830	0.4	1,160	0.4	28.15

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有  
新規 1社 (社名) 株式会社アンビリアル

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	42,568,400株	2025年3月期	42,568,400株
2026年3月期	1,360,200株	2025年3月期	900,000株
2026年3月期	41,606,028株	2025年3月期	41,938,973株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	1,323	20.8	277	△6.5	87	△38.3	10	△79.8
2025年3月期	1,095	12.1	297	△40.0	142	△74.2	52	△86.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	0.25	—
2025年3月期	1.25	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2026年3月期	2,896		2,337		80.7		56.71	
2025年3月期	3,127		2,553		81.6		61.27	

(参考) 自己資本 2026年3月期 2,337百万円 2025年3月期 2,553百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1,600	20.9	50	△43.0	30	183.1	0.72	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料における将来の見通しに関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(連結損益計算書関係) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等を背景として、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、継続的な物価上昇とそれに伴う個人消費の停滞感や、不安定な国際情勢等、国内外の景気の先行きは不透明な状況が続いています。

そのような状況の中、当社グループが主に事業展開を行うスマートフォン関連市場においては、2026年4月の内閣府『令和8年3月実施調査結果：消費動向調査』の報告によりますと、2026年3月末の国内スマートフォン世帯普及率は93.5%と高い水準を維持しております。

また、当社がターゲットとする動画投稿・ライブ配信市場は新規利用者の増加や既存利用者による複数サービス併用による利用機会増加を受けて市場規模の成長が継続する中、新たに参入する企業や競合各社における積極的な広告宣伝販促活動、配信ユーザーの囲い込み等が継続し、競争は引き続き激化しております。

このような事業環境のもと、当社グループにおいては、ライブ配信事業の「ふわっち」が前事業年度に引き続き、新たなアイテムや機能の提供等を通じてユーザーへの利便性や満足度を高めつつ、ユーザーエンゲージメントを高めることを企図したサービス内での新たなイベントの開催等を通じてユーザーを飽きさせない施策を定期的に行いました。加えて、獲得効率を意識した効果的な広告宣伝活動を行いました。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高14,631百万円（前年同期比6.1%増加）、営業利益1,976百万円（前年同期比1.8%減少）、経常利益1,821百万円（前年同期比2.0%減少）、親会社株主に帰属する当期純利益1,155百万円（前年同期比7.3%増加）となりました。

なお、当社グループの事業セグメントは、一般消費者向け関連事業と自治体向け・企業向け関連事業であります。一般消費者向け関連事業の全セグメントに占める割合が高く、自治体向け・企業向け関連事業は開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び資本の状況

##### (資産)

当連結会計年度末の資産合計は7,506,847千円となり、前連結会計年度末より751,901千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加481,055千円、売掛金の減少103,069千円、前渡金の増加202,212千円、有形固定資産の増加61,591千円、無形固定資産の増加50,182千円、投資有価証券の増加60,884千円、敷金保証金の減少2,395千円及び繰延税金資産の減少60,095千円によるものであります。

##### (負債)

当連結会計年度末の負債合計は2,482,069千円となり、前連結会計年度末より177,118千円の減少となりました。これは主に、未払金の増加56,469千円、未払法人税等の減少165,928千円、未払消費税等の減少28,817千円、ポイント引当金の減少3,505千円、長期借入金の減少7,104千円及び預り保証金の減少30,000千円によるものであります。

##### (純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は5,024,778千円となり、前連結会計年度末より929,020千円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上1,155,758千円、配当金の支払による107,921千円の支出、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分により154,594千円増加及び自己株式の取得により261,863千円減少によるものであります。この結果、自己資本比率は66.94%となり、前連結会計年度末の60.63%に比べ、6.30ポイント上昇いたしました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ481,055千円増加し、4,849,729千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、1,099,173千円（前年同期は1,558,532千円の収入）となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益の計上1,822,102千円、減価償却費の計上46,509千円、のれん償却額の計上5,575千円、株式報酬費用の計上142,858千円、売上債権の減少125,960千円及び未払金の増加42,893千円によるものであります。主な減少要因は、ポイント引当金の減少3,505千円、未払消費税等の減少35,171千円、預り保証金の減少30,000千円及び法人税等の支払額763,065千円によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、183,378千円（前年同期は130,716千円の支出）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出23,417千円、投資有価証券の取得による支出60,884千円、有形固定資産の取得による支出92,920千円及び無形固定資産の取得による支出6,146千円によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、436,889千円（前年同期は479,269千円の支出）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出67,104千円、自己株式の取得による支出261,863千円及び配当金の支払額107,921千円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

次期の業績予想につきましては、既存事業に加えて新規事業の収益基盤拡大に積極的に取り組んでまいります。

そのため、売上高は16,500百万円、営業利益は1,980百万円、経常利益は1,830百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,160百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、連結財務諸表の期間比較及び企業間比較の可能性を勘案し、日本基準を適用して連結財務諸表を作成しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,368,673	4,849,729
売掛金	1,203,711	1,100,641
前渡金	51,368	253,580
その他	37,607	98,521
流動資産合計	5,661,360	6,302,473
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	461,630	449,536
工具、器具及び備品(純額)	62,297	56,732
土地	36,849	76,853
建設仮勘定	—	39,247
有形固定資産合計	560,778	622,370
無形固定資産		
商標権	335	6,363
ソフトウェア	4,734	26,584
のれん	—	22,303
無形固定資産合計	5,069	55,251
投資その他の資産		
投資有価証券	—	60,884
敷金保証金	191,714	189,319
繰延税金資産	335,565	275,470
その他	457	1,078
投資その他の資産合計	527,738	526,752
固定資産合計	1,093,585	1,204,374
資産合計	6,754,946	7,506,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	471	359
1年内返済予定の長期借入金	67,104	67,104
未払金	1,195,158	1,251,627
未払法人税等	464,140	298,211
未払消費税等	145,500	116,683
ポイント引当金	382,770	379,265
その他	123,906	125,785
流動負債合計	2,379,052	2,239,037
固定負債		
長期借入金	220,136	213,032
預り保証金	60,000	30,000
固定負債合計	280,136	243,032
負債合計	2,659,188	2,482,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	961,631	961,631
資本剰余金	980,984	969,436
利益剰余金	2,411,014	3,458,851
自己株式	△257,872	△365,141
株主資本合計	4,095,757	5,024,778
純資産合計	4,095,757	5,024,778
負債純資産合計	6,754,946	7,506,847

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	13,796,280	14,631,505
売上原価	715,669	955,972
売上総利益	13,080,610	13,675,532
販売費及び一般管理費	11,068,311	11,698,687
営業利益	2,012,299	1,976,845
営業外収益		
受取利息	2,109	9,023
助成金収入	6,445	—
講演料	1,145	1,052
ポイント還元収入	2,097	2,251
業務受託料	1,085	728
消費税差額等	40	—
その他	61	47
営業外収益合計	12,985	13,102
営業外費用		
支払利息	2,172	2,073
固定資産除却損	—	15,943
支払手数料	672	826
株式報酬費用	163,397	142,858
為替差損	399	1,328
消費税差額等	—	1,907
その他	50	3,068
営業外費用合計	166,692	168,006
経常利益	1,858,593	1,821,942
特別利益		
負ののれん発生益	136	160
新株予約権戻入益	1,000	—
特別利益合計	1,136	160
特別損失		
臨時損失	155,981	—
特別損失合計	155,981	—
税金等調整前当期純利益	1,703,748	1,822,102
法人税、住民税及び事業税	631,063	606,249
法人税等調整額	△4,811	60,095
法人税等合計	626,251	666,344
当期純利益	1,077,496	1,155,758
親会社株主に帰属する当期純利益	1,077,496	1,155,758

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,077,496	1,155,758
包括利益	1,077,496	1,155,758
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,077,496	1,155,758

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	877,012	896,365	1,480,286	—	3,253,664	1,000	3,254,664
当期変動額							
剰余金の配当			△146,768		△146,768		△146,768
親会社株主に帰属する当期純利益			1,077,496		1,077,496		1,077,496
譲渡制限付株式報酬	84,618	84,618			169,237		169,237
自己株式の取得				△257,872	△257,872		△257,872
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,000	△1,000
当期変動額合計	84,618	84,618	930,728	△257,872	842,093	△1,000	841,093
当期末残高	961,631	980,984	2,411,014	△257,872	4,095,757	—	4,095,757

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	961,631	980,984	2,411,014	△257,872	4,095,757	—	4,095,757
当期変動額							
剰余金の配当	—	—	△107,921	—	△107,921	—	△107,921
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,155,758	—	1,155,758	—	1,155,758
譲渡制限付株式報酬		△11,547		154,594	143,047	—	143,047
自己株式の取得	—	—	—	△261,863	△261,863	—	△261,863
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	△11,547	1,047,836	△107,268	929,020	—	929,020
当期末残高	961,631	969,436	3,458,851	△365,141	5,024,778	—	5,024,778

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,703,748	1,822,102
減価償却費	25,591	46,509
のれん償却額	—	5,575
負ののれん発生益	△136	△160
株式報酬費用	163,397	142,858
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△130	—
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	20,020	△3,505
受取利息	△2,109	△9,023
支払利息	2,172	2,073
助成金収入	△6,445	—
固定資産除却損	—	15,943
新株予約権戻入益	△1,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	63,230	125,960
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△10	△908
仕入債務の増減額 (△は減少)	△81	△112
未払金の増減額 (△は減少)	65,439	42,893
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△89,523	△35,171
預り金の増減額 (△は減少)	△571	2,017
預り保証金の増減額 (△は減少)	—	△30,000
その他	45,471	△271,765
小計	1,989,063	1,855,288
利息の受取額	2,109	9,023
利息の支払額	△2,172	△2,073
法人税等の支払額	△436,914	△763,065
助成金の受取額	6,445	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,558,532	1,099,173
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
事業譲受による支出	—	△0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	5,156	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△23,417
投資有価証券の取得による支出	—	△60,884
有形固定資産の取得による支出	△137,021	△92,920
無形固定資産の取得による支出	—	△6,146
差入保証金の差入による支出	—	△10
敷金保証金の返還による収入	1,148	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△130,716	△183,378
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△2,496	—
長期借入金の返済による支出	△72,133	△67,104
自己株式の取得による支出	△257,872	△261,863
配当金の支払額	△146,768	△107,921
財務活動によるキャッシュ・フロー	△479,269	△436,889
現金及び現金同等物に係る換算差額	△341	2,150
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	948,203	481,055
現金及び現金同等物の期首残高	3,420,470	4,368,673
現金及び現金同等物の期末残高	4,368,673	4,849,729

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

※1. 臨時損失の内容は次のとおりであります。

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社連結子会社が運営するライブ配信サービス「ふわっち」におけるアイテム購入に関して、購入アイテムの使用後に、特定のユーザーによるプラットフォーム側での多数のリファンド(注)(以下、「本事案」という。)が確認されました。本事案に関する当社見解として、リファンド対象となったアイテムは当社サービス内の複数のライブ配信にて正常に使用されていることから当社は履行義務を果たしており、本事案は悪質で不当なリファンドであります。

また、当社は適切なアプリ運営を行い、一切の過失がなく、損害を被ったことから、当社はプラットフォーム及び経済産業省等に本事案を通告するとともに、弁護士及び警察等の関係各所へ相談を実施しており、継続して厳正に対処している状況であります。

上記状況のもと、現時点において、主に本事案が発覚した2024年7月下旬迄のアイテム購入分を対象として、前連結会計年度においてリファンド対象となったアイテム購入分に係る売上の回収見込みが立っていないことから、同期間に発生した本事案に係る売上未回収分(但し、決済手数料を控除)に相当する155,981千円を臨時損失として特別損失に計上したものであります。

なお、当社は本事案に対する上記を含めた諸対策を講じたことで、本事案の発覚以降においては本事案を防止できている状況であります。

(注) リファンドとは、購入したアイテムに関して一定期間内に返金する(払い戻す)ことを意味します。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、一般消費者向け関連事業と自治体向け・企業向け関連事業であります。一般消費者向け関連事業の全セグメントに占める割合が高く、自治体向け・企業向け関連事業は開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	98.29円	121.94円
1株当たり当期純利益	25.69円	27.78円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	－円

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,077,496	1,155,758
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,077,496	1,155,758
普通株式の期中平均株式数(株)	41,938,973	41,606,028
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	－
(うち新株予約権(株))	－	－
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	－	－

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,095,757	5,024,778
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	－	－
(うち新株予約権(千円))	－	－
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,095,757	5,024,778
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	41,668,400	41,208,200

## (重要な後発事象)

## (株式取得による会社等の買収)

当社は、2026年4月20日開催の取締役会において、株式会社バチェラーデート（以下「バチェラーデート社」といいます。）の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしました。

## 株式取得の概要

## (1)被取得企業の名称、事業の内容及び規模

被取得企業の名称：株式会社バチェラーデート

事業内容：マッチングアプリ「バチェラーデート」の開発・運営

資本金：5百万円

## (2)株式取得の目的

バチェラーデート社は、2021年に設立され、審査制マッチングサービス「バチェラーデート」を運営してまいりました。同社は、デート相手の提案・調整を行い、従来の「いいね」「メッセージ」等のプロセスを原則不要とする“デートから始まる”マッチング体験を提供することで着実にユーザー数を拡大させております。

バチェラーデート社の更なる事業拡大に必要なマーケティングやサービス運営に関する知見やノウハウ、及びエンジニアリソースについて、当社が長年培ってきたものを投下することで、同社の成長を加速させることができると考えております。

また、本株式取得を通じて新たな収益基盤を獲得することは、当社グループの中長期的な企業価値向上に資すると判断し、本株式取得を決定いたしました。

## (3)株式取得の相手先の名称

望月 佑紀

## (4)株式取得の時期

2026年4月30日

## (5)取得する株式の数、取得価額及び取得後の持分比率

取得する株式の数：50,000株

取得価額：本件株式及びアドバイザー費用等 3,483百万円

取得後の持分比率：100%

## (多額な資金の借入)

当社は、株式会社バチェラーデートの株式取得資金として、2026年4月24日開催の取締役会において、以下のとおり株式取得のための借入の実行を決議しております。

## 1. 資金調達の詳細

(1) 借入先	株式会社みずほ銀行	株式会社三菱UFJ銀行	株式会社三井住友銀行
(2) 借入金額	17億4,000万円	8億7,000万円	8億7,000万円
(3) 借入実行日	2026年5月1日	2026年4月30日	2026年4月30日
(4) 借入期間	7年	7年	7年
(5) 借入利率	基準金利＋スプレッド (変動金利)	基準金利＋スプレッド (変動金利)	基準金利＋スプレッド (変動金利)
(6) 返済方法	元金均等返済	元金均等返済	元金均等返済
(7) 担保の内容	無担保	無担保	無担保